

森林経営管理法第36条第2項の規定による民間事業者の公表情報

(様式4)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和7年6月30日	田中林業株式会社	代表取締役 田中善彦	三重県松阪市飯高町波瀬213番地	0598-47-0005 0598-47-0647	kaneta@ma.mctv.ne.jp	https://tanaka-forestry.com	○

経営管理に関する情報

1. 基本情報

① 組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
○				()

② 設立年月日

昭和 12 年 6 月 17 日 設立

③ 事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
○	○		

④ 資本金(出資金)

千円
16,000

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
8 人 (7 人)	5 人 (4 人)	有	有	8 人	6.74 %	8 人	8 人	8 人	7 人

5年後の見込み

10 人 (10 人)		有	有	10 人		10 人	10 人	10 人	10 人
-----------------	--	---	---	------	--	------	------	------	------

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレストスター (森林総合監理士)	林業架線作業主 任者免許取得者	その他 ()
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	人	人	7 人	7 人	1 人	1 人	人	人	人	人	人	4 人	人

5年後の見込み

人	人	人	9 人	8 人	1 人	1 人	人	人	人	人	人	5 人	人
---	---	---	-----	-----	-----	-----	---	---	---	---	---	-----	---

その他技術的情報

--

4. 林業機械の保有状況

グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッド	集材機	トラック (3 t)	その他 (4 t)	その他 (ザウルス)	その他 ()
6 台	1 台	台	2 台	台	台	台	台	3 台	1 台	1 台	1 台	台

5年後の見込み

6 台	1 台	台	2 台	台	1 台	台	台	3 台	1 台	1 台	1 台	台
-----	-----	---	-----	---	-----	---	---	-----	-----	-----	-----	---

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【直近の事業年度：令和6年4月1日～令和7年3月31日】
【5年後の事業年度：令和11年4月1日～令和12年3月31日】

※ 直近3事業年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近3事業年度の実績	直近の前前年	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 ()	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載				
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (枝打ち・切捨間伐)									
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)				生産性 (m3/人日)								
		直営	3.42	1,858	7.20	27.56	3,428				7.60					4.35	33.85	25.72	0.00
		請負	1.65	1,070		0.00	0									0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	5.07	2,928		27.56	3,428									4.35	33.85	25.72	0.00
	直近の前年	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 ()	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載				
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (枝打ち・切捨間伐)									
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)				生産性 (m3/人日)								
		直営	8.62	5,045	6.70	5.20	1,035				7.06					2.97	12.57	19.90	0.00
		請負	3.29	910		0.00	0									0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	11.91	5,955		5.20	1,035									2.97	12.57	19.90	0.00
	直近の年 (基準)	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 ()	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載				
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (枝打ち・切捨間伐)									
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)				生産性 (m3/人日)								
		直営	3.28	2,393	9.79	18.56	2,291				5.24					0.55	9.78	32.26	0.00
		請負	2.00	547		0.00	0									0.00	0.00	0.00	0.00
		合計	5.28	2,940		18.56	2,291									0.55	9.78	32.26	0.00
材積計		5,231																	
5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 ()	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載					
	主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (枝打ち・切捨間伐)										
	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)				生産性 (m3/人日)									
	直営	7.00	4,800	9.00	20.00	2,600				7.20					4.00	15.00	10.00	0.00	
	請負	2.00	1,200		0.00	0									2.00	2.00	0.00	0.00	
	合計	9.00	6,000		20.00	2,600									6.00	17.00	10.00	0.00	
目標とする項目			✓			✓		← ※目標として設定するものについて「目標とする項目」欄にチェックしてください。											
材積計		8,600 64.4% 64.4%																	

※主伐及び間伐の計画がある場合、増加率(%)は目標とする項目について合算した数値を記載しています。

以下の6～14の項目の口欄について、該当する箇所にチェックしてください。

※ その他の取組等がある場合には、（ ）内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

※ 該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。（添付書類で確認できる場合は省略できます）

6. 生産管理又は流通合理化等

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある			取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある			
①適切な生産管理											
・作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	☒	☐	☐	(	年後)	・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名【西垣林業	☒	☐	☐	(	年後)
・作業システムの改善	☒	☐	☐	(	年後)	・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 とりまとめ機関名【松阪木材	☒	☐	☐	(	年後)
・その他（	☐	☐	☐	(	年後)	・森林所有者や工務店等との連携	☒	☐	☐	(	年後)
						・その他（	☐	☐	☐	(	年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

作業日報を作成し進捗管理を行い効率性の高い作業システムの改善に取り組む現場作業員との工程見直しに関する検討を重ね実施している。

原木の安定供給・流通合理化について、原木市場や取りまとめ機関を通じた共同出荷に取り組んでおり、製材工場等需要者との直接的な取引及び森林所有者との連携についても取り組んでいる。

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある		
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	☒	☐	☐	(	年後)
・コンテナ苗等の使用	☒	☐	☐	(	年後)
・低密度植栽	☒	☐	☐	(	年後)
・下刈りの省略	☒	☐	☐	(	年後)
・その他（	☐	☐	☐	(	年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

主伐時の、末材、枝葉の処理作業と同時にバイオ材出材を行い一貫作業システムの導入活用することで作業工程の効率化を図っている。また、地形的な条件・場所により1000本/ha～2000本の広葉樹による低密度植栽にも取り組んでおり、下刈作業においては従来の2回刈から1回刈と部分刈へ移行している。

8. 主伐後の再生林の確保

	有している	1年以内に 整備する 予定	整備する 意向がある		
・主伐及び主伐後の再生林を、直営施設又は他者への請負により実施する体制	☒	☐	☐	(	年後)
・主伐及び主伐後の再生林を、連携する他の民間事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称【	☐	☐	☐	(	年後)
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	☒	☐	☐	(	年後)
・他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	☒	☐	☐	(	年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

主伐及び主伐後の再生林は自社の作業員で実施できる体制であり、主伐後の適切な更新は、関係市町の森林整備計画書に従い行っており今後は、行動規範等に基づき適切な更新を引き続き図っていく。他者所有森林での主伐は、隣接する森林所有者に対し事前の適切な更新の働きに取り組んでいる。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

	策定等している	1年以内に策定等する予定	策定等する意向がある	
・独自の行動規範等の策定・遵守	☒	☐	☐	(年後)
・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守	☒	☐	☐	(年後)
他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名	【 三重県 】			

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

三重県が策定した「主伐・再造林にかかるガイドライン」に記載のある事業実施の際に関係する項目について、必要とされる手続きや作業手順、各種確認行為等を適切に実施します。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

	3年以上	1年以上	1年未満	実績なし
・素材生産の事業実績	☒	☐	☐	☐
・造林・保育等の事業実績	☒	☐	☐	☐
・三重県内の森林における森林施業の実績 (森林施業：素材生産、造林・保育等)	☒	☐	☐	☐

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

①雇用管理の改善

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員の常用化	☒	☐	☐	(年後)
・現場作業職員への月給制の導入	☒	☐	☐	(年後)
・計画的な研修実施などの教育訓練の充実	☒	☐	☐	(年後)
・社会保険・退職金共済等への加入等、福利厚生の実施	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

現場作業職員の雇用の常用化、月給制、計画的な教育訓練、社会保険等の加入、安全衛生教育、労働保険の加入、リスクアセスメントの実施、防護具等の安全用具着用の徹底、安全会議の実施、作業現場への巡回を実践している。
林業・木材製造業労働災害防止協会及び森林組合等の主催される安全大会にも常に参加して災害の防止に向けた取組を推進している。

②労働安全対策等

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員等への安全衛生教育の実施	☒	☐	☐	(年後)
・労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む)	☒	☐	☐	(年後)
・リスクアセスメント	☒	☐	☐	(年後)
・防護具等の着用の徹底	☒	☐	☐	(年後)
・作業現場の安全巡回	☒	☐	☐	(年後)
・労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)
・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか		発生していない	発生している	☒ ☐
・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか		☒	☐	

12. 環境への配慮

- ・環境に配慮した取組

取り組んでいる ☒
 1年以内に
取り組む予定 ☐
 取り組む
意向がある ☐
 (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

自然環境保全活動として広葉樹の植栽に取り組み環境教育活動の受け入れも行っている。
作業現場での発生ごみは、全て持ち帰り適正に処理を行っている。

13. 人材の育成

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

取り組んでいる ☒
 1年以内に
取り組む予定 ☐
 取り組む
意向がある ☐
 (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

緑の雇用研修（フォレストワーカー、フォレストリーダー）を積極的に受講させキャリアアップをはかっている。

14. コンプライアンスの確保

- ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない

はい ☒
 いいえ ☐

- ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を確実に行う

☒ ☐

- ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない

☒ ☐

- ・森林の経営管理を適切に行うことができない者又は森林の経営管理に関し不正もしくは不誠実な行為をする者ではない

はい ☒
 いいえ ☐

- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者等ではない

☒ ☐

- ・9の行動規範等に違反した行為をする者ではない

☒ ☐

15. 常勤役員の設置（※法人のみ）

- ・既に常勤役員を設置している場合

役 職	(フリガナ) 氏 名
	
	

- ・現に常勤役員を設置していない場合、設置に向けた取り組み

16. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報

地元消防団への協力事業所として、また災害時の復旧での機材の提供等に対応している。

経理的な基礎に関する情報

- ・経営管理実施権の設定を受ける森林の経営管理に関する経理を、他と分離できる。

はい ☒
 いいえ ☐